

**平成28年度総会  
退任役員に伴う補欠役員の承認** (敬称略)

去る6月2日(木)・3日(金)、江戸東京博物館 会議室における理事会・総会において、2名の退任役員(東海北陸地区・九州地区)に伴う欠員役員が理事会で選出され、総会で承認されました。

＜役 職＞	＜地 区＞	＜役 員 名＞	＜所属都道府県＞	＜備 考＞
会 長	東京都	戸 張 敦 雄	東京都	
副会長	北海道 地区	永 峰 貴	北海道	
々	東北 地区	大 山 明 夫	山形県	
々	関東甲信越 地区	樋 浦 晃 治	新潟県	
々	東京 地区	多 田 丈 夫	東京都	
々	東海北陸 地区	江 端 雅 司	岐阜県	(退 任)
	"	西 輝 昭	福井県	(新 任)
々	近畿 地区	橋 本 楯 夫	京都府	
々	中国 地区	中 原 和 昭	山口県	
々	四国 地区	後 藤 忠 雄	徳島県	
々	九州 地区	宮 原 都 明	佐賀県	(退 任)
	"	西 平 千 治	長崎県	(新 任)
監 事	東北 地区	菊 池 成 夫	岩手県	
々	関東甲信越 地区	高 橋 基	長野県	
々	東海北陸 地区	面 邦 雄	福井県	

＜会則第7条＞ 役員の任期 役員の任期は2か年とする。・・・補充役員の任期は残任期間とする。

\*役員は、関連する地区連絡協議会より推薦された方です。

本年度総会において、次のような「総会宣言」が採択されました。

## 平成28年度 「総 会 宣 言」

全国連合退職校長会は設立五十年の歴史を継承し、停滞は後退と心得、各退職校長会との連携・協力を密にし、会員相互の絆を大切にして創意と組織力を高め、新しい時代に向けて力強く歩みを進める。

今日、我が国は、グローバル化の進展など厳しい挑戦の時代を迎え、心身ともたくましく生きる日本人の育成には、今後一層、教育尊重の気運を高め、「社会総がかり」で教育を行うことが大切である。

また、社会保障制度改革の動向を見据えて、会員の福祉の増進に努める必要がある。

この時に当たり、我々は、会員の英知を結集し、教育の不易なるものにも思いをいたし、時宜に応じた意見や提言を発信していくことが重要である。

ここに、総会に当たり、下記事項の実現に尽力することを宣言する。

### 記

- 一 質の高い学校教育を実現するため 計画的な教員の定数改善をはじめ 教員以外の人材活用を一体的に推進するなど 教育諸条件の整備・充実を期し 研究・協議を深め 時宜に応じ政府・関係機関への要望や意見具申を行い 教育の振興に寄与する。
- 一 高齢者の社会参加を含め 将来展望の持てる年金制度改革をはじめ 高齢者医療・介護保険制度等 高齢者の負担が過重にならないよう配慮した改善 並びに栄典候補者枠の拡大について政府・関係機関に要望し 活力ある長寿社会の実現に努める
- 一 豊かな経験を生かし 学校支援事業や社会貢献活動 青少年健全育成など 生きがいのある生涯学習を実践し 家庭や地域の教育・文化の振興に寄与するとともに 会員相互の絆を大切にして研修・親睦を深め 組織の拡充・活性化に努める
- 一 国民挙って教育の在り方を考える日として 国民の祝日「教育の日」の制定並びにその活動内容の充実を図り 教育尊重の気運の喚起・醸成に努める
- 一 東日本大震災・熊本地震等 被災地の復興事業や教育環境の正常化のため政府に積極的な対応を求め 地域社会の復興に寄与する

平成二十八年六月三日

第52回 全国連合退職校長会 総会